



Imoto Lines

井本商運株式会社

住所：〒650-0035 神戸市中央区浪花町 59 番地
神戸朝日ビルディング 22 階
電話：078-322-1600

プレスリリース カテゴリー: [就航]

2017年12月21日発信

報道関係者各位

2500G/T 型 400TEU 積船「しげのぶ」が神戸港初入港

井本商運株式会社（本社：神戸市）は、愛媛県今治市の山中造船株式会社において12月7日に命名式を行った400TEU積のコンテナ専用船「しげのぶ」（船主：山中商船）の引渡しを受け、12月21日に神戸港に初入港しました。



本船は、2013年に就航した400TEU積の「さがみ」型の同型船であり、2016年就航の「さくら」に続く3番船として計画されました。本船の最大の特長は、世界で初めてゲートラダーを装備したことです。従来の舵は、プロペラの後方に取付けられていた為、推進力の抵抗となっていたが、本船のゲート型ツインラダーは特殊形状の2枚の舵をプロペラの両側に配し、舵抵抗を低減し、推進力を無駄なく使うことができ燃費が向上します。また、低速時にはプロペラの水流を変えてスラスタの働きをすることにより、高出力のバウスラスタとの併用により、離着岸時性能を飛躍的に向上させました。その上、プロペラの後ろの障害物がなくなったことで、船体振動・騒音を低減させました。（本事業は、公益財団法人日本財団の助成を得ています。）

21日の神戸港初入港セレモニーでは、神戸市みなと総局の丸本博海務課長があいさつの後、初入港記念楯を橋船長に授与しました。また阪神国際港湾株式会社からは、安川常務執行役員より記念品の陶板絵が橋船長へ贈られました。他にも、マリンメイトから花束贈呈、神戸市から記念品として神戸ワインの贈呈が行われるなどの歓迎を受けました。

当社は、省エネ船型や大型化による競争力強化を図り、国際コンテナ戦略港湾の地方港から国際コンテナ戦略港湾への集荷に貢献し、国内貨物（動脈・静脈）のモーダルシフトによる環境問題に貢献することを目指します。海上コンテナ輸送の拡大により、我が国物流のさらなる省エネ化、低コスト化、多ルート化に寄与していく所存です。

<会社概要>

資本金	: 95 百万円	本社	: 神戸市
事業内容	: 内航海運業	社長	: 井本隆之
設立	: 1973 年 (昭和 48 年)	売上	: 104 億円 (2016 年度)

<本件に関するお問い合わせは、管理部 大橋までお願いします。>

TEL : 078-322-1607 FAX : 078-322-1620 E-mail : ohashi@imotoline.co.jp